

# 交流センターだより



No.142  
令和3年  
1月号

題名：日本代表  
氏名：土井 暖道さん

発行 大歳地域交流センター TEL 922-4035 FAX 922-4036 人口 13,973 世帯数 6,785  
開館時間 8時30分～17時15分（行政窓口） TEL 922-2461 令和2年12月1日現在

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、コロナ禍という未曾有の事態にあり、多くの事業を中止することとなりました。また、交流センターも一時期使用中止にするなど、皆様にはご不便とご迷惑をおかけいたしました。

引き続き、感染症対策などのご協力をお願いしながらではありますが、本年も、地域の皆様により親しまれ、愛される地域交流センターを目指し、職員一同さらに努力して参りますので、ご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

大歳地域交流センター 職員一同

## 大歳小学校からのおたよりです♪

今年度、大歳小学校では「みんなであいさついっぱいの大歳小学校にしよう！」を合言葉に、あいさつ習慣の取り組みを行っています。生活運営委員会が各クラスであいさつ練習を行う「あいさつ練習」、各学級で「よいあいさつ」ができた人数を記録する「あいさつチェック」、委員会と一緒にあいさつ運動をしてくれる人を募る「あいさつボランティア」を行っています。

この取り組みの成果をもとに、今後は、来校者や地域の人に対しても気持ちのよいあいさつで元気を届けることを目的として「あいさつで元気プロジェクト」を計画中です。3学期には、2月および3月の第一週に「あいさつ週間」を設定し取り組む予定です。

地域の皆様、児童があいさつをしましたら、ご協力の程、よろしくお願いいたします。



## 大歳地区社会福祉協議会からのお知らせ センター図書館に新図書入ってます♪

毎年2月に実施をしております、三世代交流事業「豆まきと餅まき」につきまして、新型コロナウイルスの感染拡大の防止を考慮し、今年度は中止といたします。

ご理解の程よろしくお願いいたします。

【問い合わせ】

大歳地区社会福祉協議会 事務局  
(☎ 083-920-1700)

お待たせしました、新図書が入ってます！

おうち時間が増えるこの時期、読書を始めませんか？

この枠では紹介できないほど、今話題の本など、多数在庫しておりますので、ぜひお立ち寄りくださいね♪



# 食推さんからのおたより❁どうして七草粥を食べるの?❁

毎年1月7日は、大歳地域交流センターで七草粥を食べる文化について学び、地域の方へふるまっていますが、新型コロナウイルスの感染拡大防止を考慮し、今年度は中止といたしました。

そこで、七草粥の豆知識とレシピを掲載しますので、ぜひご家庭でチャレンジしてみてくださいね♪

年初めの七の日に七種の若葉で作る七草粥は、一年の無病息災を願いながらいただく日本の行事食です。  
邪気を払い、万病を防ぐという習わしがあります♪



## 【七草に込められた意味】

1. せり . . . 競り勝つ
2. なずな . . . 撫でて汚れを除く
3. ごぎょう . . . 仏体
4. はこべら . . . 繁栄がはびこる
5. ほとけのざ . . . 仏の安座
6. なずな(大根) . . . 神を呼ぶ鈴
7. すずしろ(かぶ) . . . 汚れのない清白

## 【効能】

- 保温効果
- カルシウム・カロテンが豊富
- 咳・痰に効果的
- 腹痛薬
- 胃腸に効く
- 腹痛薬
- 風邪予防・美肌効果



## 【簡単な作り方】

- ①七草を水洗い後、軽くさっと茹でて小さく切る。(大根菜やカブ菜でもよい)
- ②こんぶ・かつお、または減塩出汁で作っただし汁に、ご飯を入れコトコトと煮込む。大根があれば、この段階で入れる。
- ③好みの柔らかさになったら、①を入れ、塩で味を調える。  
※サラっとしたものが好みの方は出汁を多めに入れておく。



## 山口市社会福祉協議会からのお知らせ

山口市社会福祉協議会では、皆様から頂いたペットボトルキャップの売却益を寄付する「エコキャップ運動」に取り組んでまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響から、リサイクル業者へ買い取っていただくことが難しい状況となったため、令和2年12月1日から回収を一旦停止させていただきます。

なお、現在お持ちのエコキャップにつきましては、令和3年3月末まで受け付けますので、本会の支所・出張所までお持ちください。

今までご協力いただいた皆様には深く感謝申し上げます。

### 【お問い合わせ】

社会福祉法人 山口市社会福祉協議会  
総務課 ☎ 083-934-3538

## 手作りマスクのプレゼントが届きましたよ!

12月17日(木)山口総合支援学校の皆さんからメッセージカード入り手作りマスクをいただきました♪

贈呈式の後、さっそくセンターロビーに設置したところ、大好評であっという間にすべてのマスクが地域の方々の手に渡り、受け取った方からたくさんのメッセージをいただきました♪

山口総合支援学校の皆さん、本当にありがとうございました。



# 大人の居場所からのお知らせ

## ～大人も子どもも、一緒に正月遊びしましょう♪～

正月遊びをして楽しく過ごしませんか？みんなでおぜんざいも食べますよ♪気軽に参加くださいね♪



日時：1月16日(土)  
13時30分～15時30分  
場所：大歳地域交流センター2階講堂  
内容：カルタ、百人一首、囲碁、将棋、折り紙、お手玉遊びなど  
参加費：100円  
問い合わせ：大人の居場所 代表 大窪 (☎080-2904-8193)

# 太陽クラブからのお知らせ

## ～2月の節分に向けて工作をしませんか？～

未就園児の親子ならどなたでも参加できます！ご参加お待ちしております！

日時：1月29日(金) 10時～13時  
場所：大歳地域交流センター 2階和室  
内容：節分の工作  
対象：未就園児の親子(先着10組程度)  
持参物：飲み物、お弁当(食べる方のみ)  
参加費：無料  
申込締切：1月19日(火)  
(※申込開始：1月12日(火) 10時～)  
問い合わせ：太陽クラブ 代表 竹中 (☎090-7136-8305)



# 大歳地区「市・県民税申告相談」のお知らせ

大歳地区での、市・県民税の申告相談について、下記の日程で実施いたします。なお、ご都合の悪い方は、「わたしたちの市税(市報1月合併号と同時配布)」に記載している各総合支所及び、他地域交流センターなどの申告相談日程をご覧ください。

開催日：令和3年2月2日(火)  
受付時間：9時30分～16時00分  
会場：大歳地域交流センター 2階 講堂  
お問い合わせ：市民税課 市民税担当 (☎083-934-2735)



※申告期間中は、電話がつながりにくい状況になることがございます。お手数ですが、時間をおいておかけ直しいただきますよう、ご理解ご協力をお願いします。

★申告時のお願い～事前の準備にご協力ください～★

営業・農業・不動産などの「収支内訳書」を提出される方や医療費控除の申告をされる方については、事前に集計をされている方から優先的に受付をしますのご了承ください。

## 【大歳地区 1月の行事予定】

4日(月) 燃やせないごみの日  
7日(木) 健康相談(10:00～11:00)  
8日(金) ぶっくん来館日(15:20～16:00)  
11日(月・祝) どんど焼き(10:00～15:00)  
16日(土) 大人の居場所(13:30～15:30)  
18日(月) 金属・小型家電製品の日  
20日(水) びん・缶の日



22日(金) パソコン相談(10:00～12:00)  
22日(金) ぶっくん来館日(15:20～16:00)  
25日(月) 古紙ペットボトル分別収集(大歳①)  
28日(木) 古紙ペットボトル分別収集(大歳②)  
29日(金) 子育てサークル太陽クラブ(10:00～13:00)  
※木曜日はプラ容器包装分別収集



## 黒川隆尚 I ～大内義興と宗像正氏～

岩富地区の供有橋の袂<sup>たもと</sup>に昨年の4月に、歴史看板「石州街道と大歳一岩富と黒川市地区一」が設置されましたが、その中に、13世紀中頃（鎌倉時代）に、この辺りに<sup>やかた</sup>館を構えていた黒川氏とその子孫について書かれています。黒川氏については、今までもとりあげられてきましたが、今回、黒川隆尚を中心に触れます。13世紀中頃（鎌倉時代）は、岩富、黒川市、そして、平川地域の福良、田屋島の一带は黒川保と呼ばれ、周防国衛<sup>すおうこくが</sup>が支配する公領でしたが、この頃、大内氏が勢力を伸ばしきて、大内20代当主弘貞の弟の貞保がこの辺りの吉敷郡黒川郷を治め、黒川五郎と名乗っていました。黒川五郎の孫の貞信は長門守護代になっていますが、それ以降は、黒川氏の名跡が絶えます。それから約250年後、大内氏からこの地を与えられ、赴任してきた人物がいます。その人物は黒川隆尚で、黒川殿とよばれていました。黒川隆尚はこの地に移る前は、福岡県宗像市の今は世界遺産の宗像大社の76代の宮司で、宗像正氏（幼名は阿賀法師）といい、父は74代宮司宗像氏佐（氏国）で、母は大内29代当主政弘の娘でした。大内30代当主義興が、將軍職を追われ、京都から山口に亡命していた足利義植（室町幕府10代將軍）を擁して、永正5（1508）年6月に上洛しますが、その時に、宗像正氏の<sup>いと</sup>従兄弟の75代宮司、宗像興氏は大内義興に従って上洛します。上洛していた宗像興氏は永正8（1511）年8月に京都の合戦で討死しますが、大内義興は足利義植を將軍職につけて以来、10年にわたって管領代として將軍を補佐し、永正15（1518）年10月に京都から山口に帰国します。この帰国後に、宗像正氏は大内義興から家督を継ぐことを安堵（許可）<sup>註1</sup>されます。宗像興氏が亡くなってから7年後です。家督を安堵された宗像正氏も大内氏の軍事行動に加わります。大永4（1524）年5月に、大内義興

・義隆父子が安芸国に出陣し、大野城を攻める時に、家臣の陶興房<sup>註2</sup>について戦っています。又、年未詳ですが、同じく家臣の筑前国守護代杉興長のもとで軍事活動をおこなうなど、幾多の戦に参加しています。そして、大永7（1527）年に宗像正氏は、家督を弟の氏統に譲り、<sup>註3</sup>給付された周防国吉敷郡黒川郷に赴きます。大内義興は、翌年の大永8・<sup>きょうりよく</sup>享祿元（1528）年の7月に安芸国の陣中で病に倒れ、その年の12月に山口で死去します。（次回につづく）（大歳史談会、文責；白上茂樹）

（参考）歴代宮司： 75代・宗像興氏（正氏の従兄弟） → 76代宮司・宗像正氏（父は74代宮司・宗像氏佐（氏国）、母は大内政弘の娘） → 77代氏統（正氏の弟）

（注1）大内氏実録（近藤清石著）には「永正5年正月、従兄弟興氏の譲りをうけて大宮司となる。在職20年、大永7年、弟氏統に譲り山口に來り仕う。」とある。（注2）大内氏の家臣。義隆に謀反を起こした陶晴賢の父。（注3）正氏は宮司職を大永7（1527）年8月に弟の宗像氏統（77代）に譲りますが、譲ったのは社家分＝社役分（大宮司職に付属する所領と諸職）で、正氏は武役分を保持したといわれる。



供有橋の袂に立てられた歴史看板



吉敷中尾の凌雲寺にある  
大内義興の墓



館跡を想わせる小字名（西殿、馬場、東殿）が残っている岩富地区